

・おしやれアタックルポ

瘦身美女も 努力次第で 夢でなく…

コスメラックス神戸を訪ねて



この秋は細身の女らしいシルエットに挑戦したいナ。ちよつとローウエストに幅広のベルトを――と腰回りを眺めて深い溜息。暑すぎた夏のせいだ。つついビールを飲み過ぎて、その結果がヒップにしっかり表れている。

ナントカシナクテハノの乙女心で南京街の「コスメチックス神戸」へ駆け込んだ。何しろ「2時間で5cmダウンの瘦身美容と、肌にやさしいオリブオイルのフェイシャル美容」というのだから、女性なら誰しも興味を持つというもの。

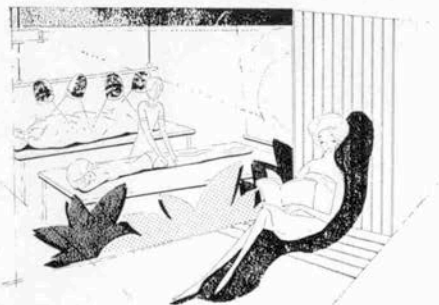
このエステティックサロン経営者の黒島健司さんは6年前に開業元町に開店したのは一昨年。大衆エステティックサロン経営の他オリジナル化粧品の開発、卸、小売業や撮影、ステージ等のファッションアーティストの養成及び実施が事業内容だ。この道に入られた

きっかけは？の問いに「女性を相手にした商売は食いつぶれがな」と思つてネ。アハハハ」と口元の髭が笑った。学生時代にアルバイトで歌っていたが、スカウトされ本業となり東京でプロ活動。が、30歳を機に引退して化粧品会社へ入社した。そこで化粧品によるトラブルの多さを目の当たりにしてそれを逆手にとり、無着色・無香料の皮膚に安性な化粧品を完成し、エステティック技術と結びつけた。「日本ではエステティックがまだまだ一般女性に普及していないので、定着化を図りたい。料金も思いきって安くしましたよ」

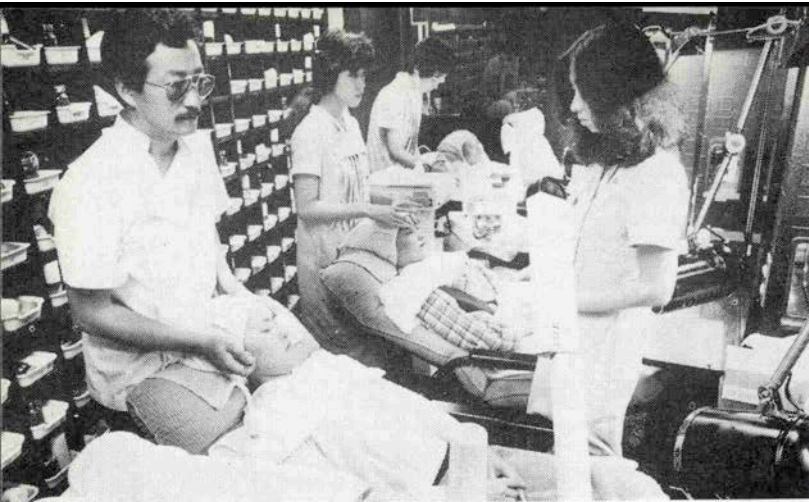
なるほど。このエステティックサロンに18歳から69歳まで幅広い年齢層の女性が通うのも頷ける。さて4階のエステティックルームで、まずはウエストや腹部回り

を測る。指導して頂く森美栄トレーナーはさすがにスマートな人だ。「お腹が出ているのは、すき間がないほどに脂肪球が脹らんで大きくなっているんです。オリブオイルや塩をすり込んで揉み出し脂肪球を元の大きさに整え、新陳代謝をよくさせるわけです。もちろん食事もバランスよく朝と昼はとり、夜は休むだけですから食べすぎないよう気をつけて下さい」希望に応じてふくらはぎ、太腿、下腹部、上腕部の4カ所に集中し、1コースが大体15回。約2カ月を要する。やはり一朝一夕になるものではない。

森さんが下腹部を揉み始める。雑巾を絞るように贅肉が揉まれ、つままれるわけだから、最初は正直言つてかなり痛い。そう楽して



4Fのエステティックルーム



指導に当たる経営者の黒島健司氏(左)は優しい女性の味方です。

3階は美顔専門で、訪れる人にはきびやシミなど肌トラブルのある人が多い。特に秋から春にかけては、就職の決まった女性が、にきびの治療に通うそう。チャーミングな徳永かず子さんによるクレンジングの

と、本気で瘦せたい人は、強い意志を持って食事にも気をつけること。

20分間ジョーツとガマン。
やっと終了。いよいよ効果のほどを測るときがきた。やったあ！ウエストだけでも4cmも減っている。あれだけ痛い思いをして汗もかいたんだから!!しかし、喜んでビールを飲んだりすると、もとのもくあみなで、



基礎化粧品とメイクアップ用の シバミールシティメロディ、口紅6色、アイシャドウ12色、口紅4色、アイブロウ2色、他ブラシ等がコンパクトにセットされている

は瘦せられないことを実感する。次にバンテージという厚手の包帯状の布切を腹部に巻きつける。この時、ふくらはぎや太腿、上腕も巻きつけると効果が上がる。全身ミイラのような格好でサウナへ入る。たらたら汗が流れ始め、やっと15分経過して解放されると思えば、今度は大きなビニールに全身を包まれ横になり、保温のため赤外線が当てられる。もうアカン!その時冷たいタオルで顔を拭いてもらい、なんとか頑張ってみよう

後、オリブオイルのマッサージ次にオゾンが含まれた無菌水のスチームが当てられる。殺菌作用と毛穴を広げる効果があり、皮膚を柔らかくするそう。肌がみずみずしくなっていくようでとても気持ちが良い。ガラス製の吸引器でスボッスボッと丁寧に汚れが取り除かれる。さらに赤外線が当てられる。ウトウト...と、しそうになったところで、冷たい化粧水でパッティング。泡状のオリブソープで洗顔していっちゃあがり。肌がすべすべしている。本日は特別にメイクアップもサービスだ。

ここで使用される基礎化粧品とメイクアップ用品は自社によって開発されたオリジナル品。安全性を重視したオリブオイル主体のシリーズだ。現在は、全国の同じポリシーを持つ約15カ所のサロンへ卸している。近頃はメイクアップスクールも盛んだが、黒島さんは「どんな顔の人も同じメイクでは個性が表われませんし、どの服を着ても同じメイクでは化粧上手とはいえません」と鋭い指摘。

自分の長所を生かしたメイクでTPOに合わせることが大切だ。エステティックで美しくなると同時に、内面も磨いて心身のバランスがとれた美人になりましょう。

●コスメチックス神戸コーポレーション
神戸市中央区栄町通1-229豊和ビル3・4F 電話078-1391140 077(代)

●兵庫界隈記 (43)

つかの風潮に 棹さす

「劇団どろ」

今季の神戸秋の芸術祭には神戸市内の五劇団がそろい踏みする「神劇まわり舞台」がファンの注目を集めている。

なかでも兵庫大開通に芝居拠点をもち劇団「どろ」は唯一のオリジナル作品をひっさげての公演で異彩を放つ。

働きながら芝居を続けて19年、地道ながらも着実な足どりを示している。

公演を控えて練習に余念のない同劇団を訪ねた夜にたまたま女子高生の一団と遭遇した。先生の引率付きである。なんでも学園祭の演劇のために稽古のノウハウを学びにきたとか。このシーンこそ「どろ」の評価を象徴しているといえそう。

同劇団代表、合田幸平さん(44)は同劇団結成以来の人。三菱電機に勤めながら今も演出を手がけている。「いっとき二年間ほど元町

に拠点を移していたこともありました。再び戻ってきたから七年になりますか」誠実そうな人柄そのままにはにかむように答えてくれる。

稽古場は神戸高速の大開駅から三分、国鉄兵庫駅からも十分とかならない。

「八年前から研究所制度を



練習に余念のない劇団員

「八年前から研究所制度を設け、一年間練習を積ませた後劇団員に昇格させます。研究生は毎週月、木曜日劇団員は火、金曜日にここで練習しています。」現在のメンバーは研究生七人(実質四名とか)、劇団員は十三人。劇団員の平均年齢は30歳ぐらい。

一般公演は年四回ぐらい子供向けの「どろんどろん劇場」も催し、地域に出向きアットホームな空間をつくる。稽古は夜の七時から九時半まで。団員は六年から十二年間の活動歴をもつうえ社会人としての自覚からか浮わつたところがない。

「会社ではうわすべりのネタマエの話が多いでしょ。ここでは、ホンネで話ができるんですよ」と男性劇団員は心情を吐露する。

「結成当初はね」と合田さんが昔を語る。

「神戸労連のつながりで、重工などに勤める兵度駅周辺のサークル

ORIGINAL
TABI

Tabifuku
タビ福

本店 塚本通3丁目 ☎575-8868
センタープラザ西館2F ☎332-3500
センタープラザ2F ☎332-2767
メトロこうべ・神戸タウン ☎341-0439
さんプラザ3F ☎391-3720

株式会社 タビ福
ローソン柳原店 ☎576-0330

香り一番 味一番
サクリうまい

と いち
一の

奈良漬

**Fish
Foods
Future**

味づくりに生きる
図かねてつ



明るい色と
まろやかな味

新発売 **OLIVER MILD**

新鮮野菜とワインをベースとした
こんなに明るい色で、まろやかな味の
「とんかつソース」になりました。

オリバー
マイルドソース

が母体でしたんですよ。実際、今の劇団員は必ずしも兵庫に生活圏はない。「でも飲み屋さんが増えたかな。稽古がハネた後よく



演出の合田幸平氏

行くからね。」の弁に笑い声があがる。「下町的な匂いが残っているからこの辺は好き」と女性団員からも「酒場で演劇論をかわすこともあります」とは芸術祭公演「ペーパーロックII」の作者、山室一貫さんの言葉。

「うちの傾向はブレヒトです。でも最近ではみんな大人になったのか余り議論もしなくなりましてが……」

★兵庫トビックス★

小誌4月号で紹介した映画「兵庫運河」が9月完成。すでに数回の試写会が行われ、幅広い層に好評だ。制作の成影さんは「11月頃シアターポシエットで上映、北野で兵庫を語る」というイベントを企画中、乞うご期待！

ここで少し意地悪な質問をしてみた。

——学生演劇をはじめとして、現在の芝居はつかこうへい的な作品が流行ってますね。それに対してみなさんの芝居は労働者を基盤とするリアリズム演劇。ネアカ、ネクラの現在の流行語でいえばつかの作品はネアカ。失礼な言い方ですがみなさんは：

「ネクラですね！」と間髪入れずに山室さんが口をはさむ。

「むしろもっとネクラにネクラにやろう(笑)」と思っ

ているほど(笑)。でもね、ネクラの方が正直じゃない

ですか。僕らは芝居を通して



高校生が見学。劇団「どろ」の性格かも。

て現実を見直したい。芝居と現実、虚実あいまっただころで生き方を検証しているつもりです！

その言葉をひきついで合

田さんも「つかの作品はおもしろくない」と呼応する。

女性団員も「学生演劇などパターン化されて個性が乏しい気がする」と痛烈に皮肉る。流行に左右されない同劇団の確固とした信念はとても清々しいものだ。それに対応するかのよう

に、観客もやや年齢層が高い。「でも今度の作品はリアリズム一辺倒じゃありません。メルヘン的な要素を含めた楽しいものになりますよ」と合田さんは強調す

る。「ペーパーロックII」のペーパーロックとは、エンジン内の蒸気でパイプが詰まる状態らしい。

自動車輸出の大手商社で働く主人公は、仲間の裏切りから組合活動を離れる。

そこで今は模型飛行機づくりが楽しみの毎日。そんなある日夢の中に星のお姫さまがあらわる……。

「シュールな感覚。見た後でイメージしてもらえれば(山室)の期待作品である。

■十一月十六、十七日午後七時、十八日午後一時半、五時、兵庫区大開通七丁目四、どろの芝居小屋。前売りは一般千円。



世界の洋酒
世界のワインが
楽しめる

株式
会社

北野商店

本店 兵庫区中道通1丁目4-31
TEL (078) 577-1181~3
山の街店 TEL (078) 581-2377
名谷店 TEL (078) 791-7171~2

慶びの家具



■本店/神戸市 兵庫区塚本通 2-1-1
TEL (078) (575) 3120 (代)
■東店/神戸市 兵庫区大開通 2-1-2
TEL (078) (576) 0054 (代)

アイマの豆カツ



株式
会社

有馬芳香堂

本社・工場 兵庫区下沢通7丁目1番2号
TEL (078) 577-3581
直売店 三宮支店、そごう店、豊水駅
ショッピングセンター、
大丸新長田店(ジョイプラザ)

お好み焼

美丁
Yoshicho

福原金比羅宮西入ル ☎575-7913
平日・PM3~PM10:30
金土日・AM11:30~PM10:30
水曜日定休日



聚楽館の舞台にて演じたパブロワの(瀕死の白鳥)

●ふらっしゅ●ばっく●

アンナ・パブロワを見せてくれたのだ



聚楽館の舞台で見たパブロワの(とんぼ)

神戸の聚楽館は私に本物の

しゅうらくかん

パブロワの伝記映画(二時間十五分)、エミリー・ロチャヌー監督、ガリーナ・ペリヤーエワ主演、これが今秋封切られる。

パブロワの伝記は一回も映画になってはいない。ニジンスキーはアメリカで映画化されたがパブロワはない。チャップリンとパブロワとニジンスキーの映画化は何度も企画されたが駄目だった。

ようやくニジンスキーが映画になったがやはりニジンスキーの神技は再演できなかった。それでチャップリンはこれはアメリカがブロードウェイでミュージカルとしてチャップリン伝記を上演しようとしたがギリギリで企画倒れになった。なにしろチャップリンになり手がない。パブロワも同じで、あの有名なダニロヴァが一度劇場映画の中の一瞬の舞台(劇中劇)でパブロワに扮し「瀕死の白鳥」を踊ったことがある、三分間くらい。しかし、あのダニロヴァでさえとてもパブロワは再演できなかった。ダニロヴァの手の動きがパブロワではなかった。

そのようなわけでパブロワも映画化となるとそのなり手が、ない。しかしパブロワはルシヤン・バレエの女神であり、これを今に映画として残しておかねば……と思っただか、ついにソビエトが映画化した。この監督は「ジプシーは空にきえる」(一九七六)の監督で非常にクラシック趣味でこの映画のジプシーの唄と踊りは圧倒的だった。だから、ようやくこの監督で「アンナ・パブロワ」は一九八三年に完成した。

問題はパブロワ、この主役である。ところがこれをこの映画の監督の夫人であるガリーナが演じている。彼女もバレリーナとして舞台に何度も立っているが、やはりパブロワの「瀕死の白鳥」ことに「とんぼ」は一瞬を見せて逃げている。むしろ「クレオパトラ」などパブロワとしては珍らしいものを映画では華麗に見せた。

×

私は忘れもしない大正十一年(一九二二)に、神戸の聚楽館でこのパブロワを見た。

淀川 長治 <映画評論家>



映画「アンナ・パブロワ」

私の十三才のときである。今から六十二年もまえなのに、いまもあざやかにその舞台は目に浮かぶ。

この大正十一年には神戸のメリケン波止場の広いあき地に大きな天幕を張って興行したアメリカの「ヒツポドルーム・サーカス」の一大座が来た。外国人のサーカスの華やかさにびつくりした。

そのころに……アンナ・パブロワ一座が来演した。これは「ヒツポドルーム・サーカス」とはちがう。少年ながらこのパブロワこそは見なくちやと身構えた。

そのころの聚楽館の美しさは御想像以上だ。東京の帝國劇場そっくりの造り、白い大理石と真赤なじゅうたん。ロビイの上のシャンデリア、場内天井にはイタリア美術画のスタイルで天女が雲の上を舞う絵が描かれ、シャンデリアも華麗であった。劇場内のロビイの左右の外は小園になっていて小さな噴水があり、そこではアイスクリ

ームやサイダーも飲めた。神戸最高の豪華劇場だった。

×

思い出したがヴァネッサ・レッドグレイブが「裸足のイサドラ」(一九六八)でイサドラ・ダンカンの伝記映画に主演している。このヴァネッサ扮するイサドラ、この映画のイサドラはなかなか巧みに踊ってみせた。ニジンスキー、イサドラ、そして今ついにパブロワが映画になって、映画が描く舞踊史は、これでやっと落ちついた。あとはアメリカが生んだルス・セント・デニス、このモダン(アメリカ)ダンスの元祖くらいである。そしてそのルス・セント・デニスのデニシウ・舞踊団も私は神戸の聚楽館で、大正十四年(一九二五)に見た。大正十一年から大正十四年、そのころの神戸の聚楽館の美しさ豪華さをどう伝えるべきかと迷うくらいである。風格があった。品格があった。大正時代の本物のぜいたくが聚楽館を包んでいた。

それにしてもあのパブロワの「瀕死の白鳥」を「とんぼ」を聚楽館の舞台で見たときの十三才の私は聚楽館が金色に輝いた。いまもパブロワの白鳥が目に見える。トンボのキラキラ光る四枚の羽根が目に見える。

そのころは劇場内はすべてほとんど着物であった。西洋人と日本の軍人とお役人だけが洋服だった。パブロワの夜、デニシウの夜、聚楽館の前には自動車、人力車が、その聚楽館の入口を埋めた。両親と三人の子供が晴れ着姿で打ち揃って一等席におさまる晴れやかさ。そのころ映画館が二十銭の入場料なのにパブロワは特等が十五円。いまにすると十万円近い金であったのに、聚楽館は夜の八時からの開幕に七時ごろには、もう満席だった。東京についてパブロワを神戸が迎えたその神戸を私は誇りたい。パブロワは二〇名の一座をもって来神した。パブロワの相手役はアレクサンドル・ボーリニンだった。日本に来るまえこの二人はニューヨークで踊っていた。映画の「アンナ・パブロワ」はこの彼女をとりまく実在の人たちをも興味深く紹介している。

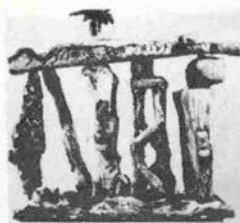


美術

★現代ドイツ美術展 —新表現派の精鋭たち—

11月18日(日)・12月16日(日)
西宮市大谷記念美術館 水曜休
一般600円 高大生400円
小中生250円

70年代後半より、アメリカやイタリア、ドイツにおいて、それまで支配的であった観念的、理論的なミニマルアートに反発するかのようになり、新しいスタイルの芸術が広がっていった。それは、ドイツでは、今世紀はじめに生まれたドイツ表現派の新しい形とみなされ、新表現派(ネオエクスプレ



「結合/四頭立て戦車」
J・インメンドルフ

シヨニズム)と呼ばれている。80年代を特徴づけてかないこの大きな傾向をその中でも最も強い表現とされるドイツの例をもって、関西で初めて展観する。

G・バゼリッツ、B・ブルーム、W・ビュットナーらの作品38点をアーヘン市立ルートヴィッヒ現代美術館ケルン市立ルートヴィッヒ美術館蔵のものから展示。

★白鶴美術館

出光美術館名品展

10月30日(火)・12月2日(日)

白鶴美術館 月曜休 大人500円
高大生300円 小中生150円

白鶴美術館開館50周年記念行事の一環として、東京の出光美術館名品展が開かれる。染付龍文大壺、仁清



仁清色絵芥子文茶壺

色絵芥子文茶壺、平沙落雁図伝牧谿筆、西行法師行状絵詞など重要文化財6点、重要美術品2点を含む55点が展示される。

●講演会/11月11日(日)13時半
講師||東京大学名誉教授・三上次男
演題||元・明の染付について—出光コレクションから—



演劇

★早春スケッチブック

11月9日(金)18時半 神戸文化大

ホール 1階2500円 2階1500円

「ふぞろいの林檎たち」想い出づくり」などの脚本で人気の山田太一が、昨年テレビで放送された話題を呼んだ作品を舞台用に新たに書き下ろしたものの。大学受験期の息子を持つ平凡な主婦の心が、かつて自分の愛した男であり、



息子の父の父親でもある男との突然の出会いによって揺れ動く。自由奔放な生き方を志す男と平凡な生活を甘受する家族との奇妙な交流を描く。

主演/八千草薫 高橋幸治



音楽

★中田実郎が贈る

「ブリリアント・ラブ」

11月7日(水)15時 18時半 神戸文化ホール 3000円(自由席)

今回で2回目を迎える中田実郎のポピュラー・ピアノコンサート。前回、関西フィルとの共演で好評を博



中田 実郎



岡田 真澄

したが、今回も、中田実郎

hisオーケストラによるフレンチスタイルのコンサート。ゲストに岡田真澄も加え、ますますノッている中田実郎のコンサート。エートの枠を立て始める頃に心暖まるひとときを過ごせることでしょう。

曲目/星影のステラ・ブルームーン
スターダスト・モナリサ他

★伊藤ルミ

「ショパンの夕べ」

11月15日(木)18時半 神戸風月堂
ホール 2500円(茶葉付)

神戸音楽サロン、コンセル・ド・フウゲツも19回目。今回は伊藤ルミのピアノリサイタル。

デビューリサイタル以後自主リサイタルは7回を数え、朝比奈隆、外山雄三、



手塚幸紀、佐藤功太郎ら各フィルとの9

回に及ぶ協演、その他のオーケストラとの数々の協演、諏訪根自子とのデュオ・コンサートをはじめ、室内楽や伴奏に最も活躍しているピアノリストの一人である。

曲目/24の前奏曲・作品28
練習曲作品25/バラード
第4番/短調・作品52/子守歌変ニ長調・作品57

★WIDE WIDE JAZZ PARTY

11月20日(火)18時半 神戸文化ホール A3800円 B3000円
今や恒例となったワイドワイドジャズも今年で12回を迎える。昨年のワイド・



渡辺 貞夫

ワイドジャズで入場者にア
ンケートを行った結果、圧



音楽

★北京放送合唱団
1日(木)18時半 神戸国際会議
2500円
★アンドラ・シ・アドリヤン
5日(月)19時 神戸国際会議場
インホール 2990円(自由席)
小林純子(ピアノ)
★協演/吉岡美恵子(フルート)
★黄堂英美ヴァイオリンリサイタル
5日(月)19時 宝塚ベガ・ホール
2000円 当日2300円
★詩とギター スベインの心
6日(火)19時 神戸市立博物館
2000円
★ドンナ・ホールコンサート
坂田康弘バリトン独唱会
7日(水)18時半 神戸市立生田文
化会館2階ホール 1500円
★若い音楽家たちの「飛翔」
フルート 丸山康子 ソプラノ 井
口みな子 ピアノ 海江田千晶
メゾソプラノ 広井規子
13日(火)19時 神戸文化ホール

倒的に人気のあつた、ジャ
ズ界の王者「ナベサダ」こ
と渡辺貞夫をパートIのデ
ストに、今年もワイド・ワ
イドジャズの幕を開ける。
渡辺貞夫グループのメン
バーは、アメリカのウエス
トコーストで活躍している
ミュージシャン6人と渡辺
貞夫の7人で構成されてい
る。パート2は、12月16日
に山下洋輔、マリーン&ウ
イスバー、ナニワエキスプ
レスらを迎えて開かれる。

1500円(自由席)

★秋の芸術祭参加

★日生劇場オペラシリーズ

ヘンゼルとグレーテル
17日(土)18時半 神戸文化大ホ
ル 1300円
★第6回北山 隆利コーダー
フルート・トラヴェルソリサイタル
ヴィオラ・ダ・ガムバ 中野哲也
チェンバロ 森 裕 弦楽 テレ
マンアンサンブル
20日(火)19時 神戸文化ホール
2000円(自由席)
★神戸室内合奏団第36回定期演奏
会 指揮/岩淵龍太郎
27日(火)19時 神戸文化ホール
2000円 当日2500円 ペ
ア券3000円 高校生以下15
00円
★テレマン室内管弦楽団ハバロッ
クは名協奏曲の時代V+ワインバ
ーティ
30日(金)19時 神戸外国クラブ
2000円(パーティ参加者は別
に1000円)



演劇

★地人会第10回公演「果」
出演/有馬稲子 名古屋章他



映画

★ドキュメンタリー

「親子むすび」

11月29日(木)14時17時 北野シ
アターポシエット 500円
主催/社家庭養護促進協会、関西
テレビ

里親運動を通して出会っ
た大人と子どもが生活を共
有することによって壁をの
りこえ、親子になっていく
姿を追ったドキュメント。
親になることを希望して事



親子むすびロケ風景



映画

★ドイツ映画大回顧展

2日(金)9日(金)16日(金)23日
(金)30日(金)12月1日(土)
神戸市立博物館地階講堂 4000
円 当日500円 詳しくは神戸
文化振興財団251-1919
★「セビータウン」
23日(金)12月1日(水)
田崎真珠本社ホール 1000円

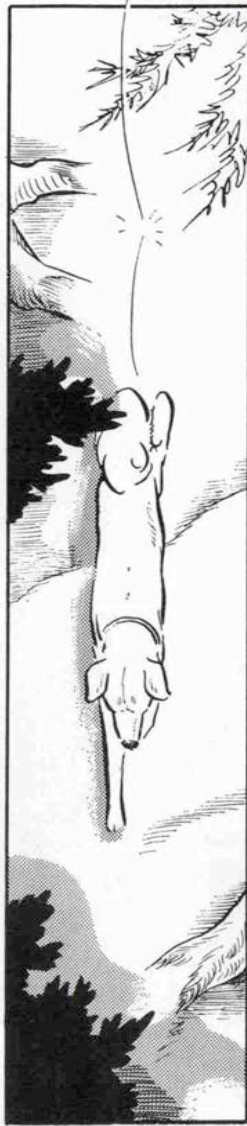
1日(木)18時半 2日(金)14時
ピッコロシアター 3000円
★劇団青い森第5回公演「吉田松
陰」一瀬と響け 汝が孤高なる
2日(金)19時 3日(祝)13時
若屋ルナホール 2000円
中学生1500円 当日2
000円
★DENZOパントマイムJ
KOBEN「アルゴ号の冒険」
出演/藤井博三・島実光博
11日(日)14時 18時 北野町シア
ターポシエット 1800円
★劇団民芸公演「すててててこ
こ」出演/大滝秀治 梅野泰晴
日色ともゑ他
19日(日)18時半 若屋ルナホール
2500円 当日2800円

★ナビオ美
ビュッフェ
★住吉倶楽部
町田悦子の木
★東門画廊
田中徳喜展

数1000回の明日こそ













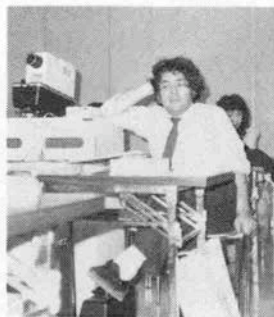
● 9月のマンスリーサロン

遊芸空間が生きる 都市こそ、 新しい都市の姿

講師 水谷穎介〈建築家〉

9月のマンスリーサロンが、9月21日、市立勤労会館において、講師に建築家の水谷穎介先生を迎えて開かれました。今回のマンスリーサロンは、テーマ“創る”のPART I。「都市を創る」についてスライドをまじえて語っていただきました。

「今日は、私自身都市・建築をどう考えているかということをお話し、またスライドでは、都市・建築の個々の例をみていただき、都市・建築計画の姿勢をつかんでいただこうと思っています。都市・建築を考える場合、3つのことが問題になってくるのですが、1つはポートコミュニティーです。都市には、交通が重要なポイントになります。都市と都市とのコミュニティーが交通であり、特に港と都市とのコミュニティーが大事になってきます。神戸市でいえば、これは比較的うまくいっているんです。第2に、建築の基本で



ある「まち住区」ということがあげられます。都市の中で、生活と経済が分離されがちですが、ほんとうの都市というのは、職住共存型がはりめぐっていないとだめです。そこで、都市構造と産業構造の複合により都市を形成していく「まち住区」という概念が、生まれてくるのです。具体的にうまくいっている例では、生活と経済の共存した街が連合している、京都の都市があります。第3には、「遊芸空間」です。「遊芸空間」というのは、「仕事や家庭から離れ、スポーツ、レクリエーションさらには勉学や芸術の活動の場である遊芸空間が生きる都市こそ、一つの新しい都市の姿である」という概念に基づく言葉であり、最近の都市づくりでは、この「遊芸空間」の利用がうまくいっていません。特に大阪などでは、「遊芸空間」の成り立ちを破壊しているようです。以上のよう、都市

と建築を語るには、3つのことがポイントになると思うのですが、いずれにしても、都市というのは、建築の集りであって、建築が立ち並ばない限り、都市にはなりません。ただ問題は、単に建築が並んでいるだけでは、都市にはならない、生活空間でなければいけない、ということです」

●新入会員紹介



岡本滋子

(西島ドライクリーナー)

私は、神戸に来て約6年になりますが、いろんな意味で視野を広げて勉強していきたいと思って今回、K・F・Sへ入会させていただきました。神戸の街で感じることは、やはりエレガントな女性が多いこと。また親子ずれのお客様というのが特徴ですね。現在は、秋も深まり大変忙しい日々を送っています。

神戸ファッション研究所 設立基金募集中！

●11月のマンスリーサロン

——恒例ファッション公開

講座——

日時 11月14日(水)

P: M 6:30

場所 市立勤労会館7F

大ホール

講師 立倉長三

※85春夏物ヨーロッパファッション情報
(スライド付、会費は2000円)

●12月のマンスリーサロン

——クリスマス大会——

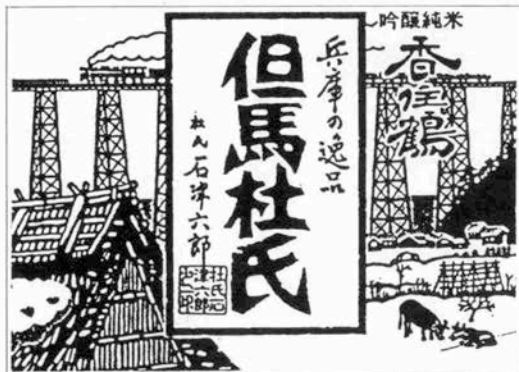
日時 12月20日(木)

場所 生田神社会館



杜氏とは、酒を造る職人の頭ですが、酒造りの職人を総称して杜氏と呼ぶこともあります。杜氏の出身地、兵庫県丹波地方は、日本最大の杜氏出身地で、江戸時代宝暦年間における記録が残されているほど。その丹波出身の杜氏の手によって銘酒・小鼓は醸造されています。

兵庫県氷上郡市島町中竹田 合名会社 西山酒造場 ☎07958(6)0331



但馬は、兵庫県北部地方に位置し、冬季は山里で2メートルの積雪をみることもまれではありません。現在約2000人の季節酒造工が全国の酒造場で日本酒の生産に励んでいます。香住鶴の石津六郎翁は但馬杜氏の優秀な技術と伝統を受け継ぎ、労働大臣賞を受賞した名杜氏です。

兵庫県城崎郡香住町森 香住酒造有限公司 ☎07963(6)0029

天然原酒

Bottle 灘

そのまま冷やして…
オンザロックで…
水割りにして…
お召し上がり下さい



灘の生一本

清酒 大黒正宗

株式会社 安福又四郎商店醸

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより

FRESH

●ヘルシーに、
デリシヤスに新発売
美味しくて、しかも
健康にもいい。このほ
どゴンチャロフ製菓か
ら新しく発売された「ショ
コラブルー」は、そうい
う理想的なチョコレート。
スイート、ミルク、ホワイ
トの三種類がある。それぞ
れ真ん中にチョコレート、
ミルク、ブルーの各クリ
ーム、それを「健康果実」
スイート、ミルク、ホワイ



ショコラブルー

トの各チョコレートで包む
というぜいたくなチョコレ
ット菓子。4個人500円
から。単品売りはなし。

FAIR

●田崎真珠・装いの
エンターテイメント
9月25日、27日、神
戸オリエンタルホテル
で、'84田崎真珠創立30
周年記念「秋の新作コレク
ション」が開かれた。
「ザッツ・エンターテイメ
ント」と題して、人生のス
クリーンに鮮かに映るメモ
リアルをテーマに、ドラマ
ティックな構成。
創立30周年を記念して、
マレーネ・デ
イトリツヒや
越路吹雪とい
った女優の名
前をついたブ
ローチやペンダントの展
示、池田満寿夫の黄金シリ
ーズ「エーゲ海に捧ぐ」な
ど華麗なジュエリーコレク
ションに加え、世界初のラ
ウンドマペパールの展示、
と話題の多いコレクション
であった。



REFRESH

●ベニー毛皮店
カジユアルファサロン
がリフレッシュ！
神戸国際会館1Fにある
ベニー毛皮店・カジユアル
ファサロンがリフレッシュ
オープン。「DOSSPO
RTS」をテーマにより活
動的、より自由、より洗練さ
れたファッション感覚あふ



れた毛皮で構成されている

PARTY

●大好評！
アンドレアスのケーキ教室
チャーリッヒ湖畔の小さな町に住
む素敵な家族、ランドルト家・4代
目アンドレアスランドルトの手作り
ケーキ教室が、9月5日、阪急梅田
三番街阪急ターミナルビル7F、辻
クッキング阪急校で開かれた。
スイスの風と光と水のなかで育っ
たランドルト家のお菓子を実際にす
てきな仲



間といっ
しよに作
り、食べ
ながら、
ランドル
トに対す
る理解を
深めても
らおうと
いう趣旨
で行われてきたケーキ教室も今回で
3回目。作り方の説明から試食まで
丁寧やかな雰囲気のコムビープバー
ティであった。

NEWS

9月21日にはリフレッシュ
オープンを記念して、フ
ロアーションが開かれた。
その中でも話題は、ベニー
オリジナル企画商品のカラ
フルなラムマフラー。15色
60パターンのカラーパリエ
ーション、手編みのニット
のようにやさしい肌ざわり
どんなコーディネートにも
マッチするこのマフラーに
早くも人気集中。
「ラムマフラーのように手
頃な商品もありますので、
お茶を飲みに行く感覚で気
軽に立ち寄ってほしいです
ね」と大島福栄社長。
毛皮をとり入れて、より
豊かなウインターライフを
過ごしませんか。

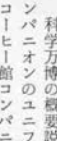
●科学万博まであと4カ月

UCC館コンパニオン紹介

「科学万博1つくば8」の開幕ま
で約半年となり、3月17日のオープ
ンを目指して会場では各パビリオン
の建設が活発に
なってきた。
科学万博に参
加するUCCに
加するUCCに
加するUCCに



科学万博の概要説明、協会女子コ
ンパニオンのユニフォーム、UCC
コーヒエ館コンパニオン、イメー
ジソンが次々に紹介された。また、
クイズや抽選会もあり、あいにくの
雨にもかかわらず、親子づれや若い
人たちでにぎわった。



科学万博の概要説明、協会女子コ
ンパニオンのユニフォーム、UCC
コーヒエ館コンパニオン、イメー
ジソンが次々に紹介された。また、
クイズや抽選会もあり、あいにくの
雨にもかかわらず、親子づれや若い
人たちでにぎわった。



OPEN

●ベニヤ“銀座エルベ店” 順調なすべり出し

東京銀座メルサ1Fに、8月25日オープンしたベニヤ“銀座エルベ店”が、予想以上に好評。「スポーティーアンドエレガンス」をコンセプトにしたアダルトな商品展開が、お客様に評判を呼んでいるよう。レディースが中心で、アルファキュービック、ラネロッシ、T・シュグレー、オールタフティブといったブランドで構成されている。メンズの方は、人気商品のレノマ。

好調なすべり出しに乗って、ワンブランド展開ではなく、お客様にライフスタイルを提案できるトータルブティックを目指すということである。

PEOPLE <26>



●新しい分野だから徐々に勉強を。

渡辺忠雄 マキシン新社長
帽子のマキシンの渡辺利雄前社長の死去に伴い、後任に長男の忠雄氏が新たに就任されました。

忠雄氏は、大学を卒業後、前社長の片腕となり22年間勤めてこられた。今までは全くはたけの違う営業専門であったため「これからは、当分の間は自粛しながら、徐々に新しい分野の勉強をしていくつもりです」と語っている。これからの活躍を期待したいもの。

TOPICS

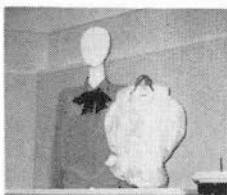
●株式会社ユーハイムの神戸研究所が、東京に移転しました。

●ユーハイム東京支社 東京都渋谷区神宮前6-15-6サ
ンボウビル304 電話03(499)4011

●モロゾフセンター街本店の喫茶コーナーが新装されました。手づくりパイコーナーが新設されたモロゾフにいらしてみて下さい。又、10月31日はモロゾフの人気キャラクターのハロウィーンデーになります。

●ベニヤ毛皮店発行「おしゃべりミンク」の第4号が発行されました。

今回の「おしゃべりミンク」



●マスカラブラウスを

婦人服のマスカラより、今年の秋の新作ブラウスを2名様にプレゼントいたします。花のブローチがついたブラウス(白)、リボンをアクセントしたブラウス(カラーは白・ピンク・赤・黒どれでも可)の2種類より、お好きなものをどうぞ。(商品は、いずれも1万円相当)

クでは、カジュアルファッションの模様が紹介されています。また、'84・'85ベニヤ毛皮店秋・冬・毛皮コレクションでも楽しんでいただけます。

□カジュアルファッショアイ
ショー

日時/11月16日(金)11:00、
12:15、2:00、5:30の4
回行なわれます。

ベニヤ毛皮店/神戸市中央区
御幸通8-1-6(国際会館
1階) 電話078-2211-3
327(代表)

●二ツ茶屋岡本店が9月30日
新装オープン。岡本店/東灘
区岡本1丁目5の5ダイソー
ビル/電話452-00570

× × × × ×

PRESENT CORNER



●ゴンチャロフ製菓から

新製品「ショコラブルーン」をこの秋、ゴンチャロフから健康果実、ブルーンをメインにしたチョコレート菓子「ショコラブルーン」が発売されました。スイート、ミルク、ホワイトの3種類があります。8個入セットを10名様にプレゼントいたします。

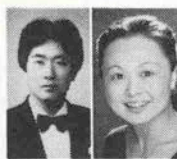
応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町113-1大神ビル9F「月刊神戸っ子」神戸百店会プレゼント係までご応募下さい。11月20日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から当選葉書を発送、葉書を持ってお店まで、プレゼントを受け取りにお出かけ下さい。

ポケット ジャーナル



★神戸市文化賞・文化奨励 賞決まる

「文化都市・神戸」の創造のため、神戸の文化の発展に貢献された方々に贈られる「神戸市文化賞・文化奨励賞」が決まり、10月1日神戸国際会議場で贈呈式が行われた。



文化奨励賞受賞者
加藤きよ子さん(右)
と西垣俊朗さん

演じ、子供に夢を与えたい」と受賞の喜びを語られた。

神戸市文化賞受賞者／山本武雄(70)短歌、坂本益夫(77)洋画、環境造形Q、小林達一郎(46)増田正和(53)山口牧生(57)彫刻、林宗英(83)茶華道。文化奨励賞受賞者／西垣俊朗(35)洋楽。加藤きよ子(49)洋舞。

★県文化・科学・社会賞に 12人2団体、県スポーツ 賞に5名

59年度の兵庫県文化、科学、社会各賞、スポーツ賞の受賞者が決定。11月5日、兵庫県立姫野台生涯教育センターで表彰式。



玲さん □文化賞／石濱日出雄(72)舞台演出／額田島一(83)短歌



康さん 鴨居 玲(56)洋画／久山東(69)泉民文化高揚



元川嘉津美さん 久山 洋画／山本萬司(68)洋画



萬司さん 二相流勤学／井上武男(59)無機質複合絶縁材料



行吉 裁女さん 山本 正弘・中嶋晴久(63)物質構成の基礎となる素粒



松岡義之さん(24)柔道



廣瀬美代子さん(25)社会体育(軟式野球)／小高正宏(24)重量挙げ



井上武男さん(41)療／和辻要(41)地域医療／社会福祉法人希望の家／社会福祉

★テーマソング発表で盛り あがるお祭りムード

来年4月21日から8月末までの13日間にわたって淡路で開かれる「くうみの祭典」の200日前式典として祭典のテーマソング発表会が神戸国際会館で華やかに行われた。



悠さんが
「Bea
utiful
Music」を
歌う

「ul Our G」が、新メンバーに衣替えした人気グループ「サーカス」によって披露された。

「一本の橋は精神革命であるともいえる。願わくば幸福をもたらす革命であってほしい」と声のメッセージを寄せ、式典に参加した約1500人とともに、祭典の成功を誓った。

誕生日 ありがとう



図書・映画・パネルの啓発セットのご利用を

本運動の目的であるちえおくれの問題について正しい理解を深めるために、啓発セットを用意しています。みなさん、ぜひご利用ください。

A啓発図書「ちえおくれの話」

中学生も読んでいる啓発書です。ちえおくれの問題について、まったくの初心者でも、全般的な理解ができるようにと、執筆の伊藤隆二先生(横浜市長・教授・本運動顧問)が平易な文でわかりやすく書かれています。

昭和四十四年初版以来、現在第八版で、七万三千五百冊も発行してきたかくれたロングセラーです。頒価一冊三百円(送料二百円、五冊以上は割引もあります)。

最近、大学などのテキストとしてもよく利用されています。

B啓発八ミリ映画「小さな輪・大きな輪」一人の少女を中心に、ちえおくれの問題を幼児期から老人までを扱っています。

好評でフィルムが全国を駆けめぐっています。無料貸出し。

C啓発パネル

本年七月に制作し、「ちえおくれ」とは「から始まる十五枚です。できるだけわかりやすくと思い、写真やカットも多くし、カラフルにあげています。みなさんの関係される各機会ぜひ展示してください。無料貸出し。

誕生日あがりという運動本部

61神戸市中央区御幸通ハ一一六神戸国際会館一階の郵便局の隣 官二五一一一八六一 内線三一六

★アマチュア音楽家の祭典

「こうべ市民音楽祭」
毎年、神戸市在住のアマチュア音楽家に発表の場を与えてきた「こうべ市民音楽祭」も7回目を迎える。

これに先立つ9月16、23、30日の三日間にわたる部門別音楽会で、大賞フェスティバル参加者10団体7人が決定した。



昨年の大賞フェスティバルは、クラシック部門が30日、大江千里を、それぞれゲストに迎えて文化ホールで行われる。

★ユニバーシアード大会の

開・閉会式S席1万円也
学生オリンピック、ユニバーシアード大会が、来年8月24日から始まり、神戸市各地で熱戦が繰り広げられるが、その入場料が決定した。

競技会場の入場料は、二千円、千五百円、千二百円

(いずれも大人料金)となっており、人気の高い競技ほど高い。ただし、開・閉会式の入場料は、S席一万円、A席八千円、B席六千円(大・小問わず)となっている。



いよいよ発売中

このチケットは、11月3日より予約を受け付ける。

●予約希望者は、往復はがきで、〒650神戸市中央区港島中町6-9-1 ユニバーシアード神戸大会組織委員会 078-302-8560

★ポール新領事

4月に大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事領の副領事として赴任した、エペルハルト・ポルさんが7月に領事に昇任。9月26日、長峰山の自宅で懇談会を開催した。ポール領事は1953年生まれ、ボン大学の法学科の出身。夫人と二人で篠原北町に



ポール新領事 感じさせ

る、との領事館員評であった。

★ついにできました!

「セビアタウン」公開迫る
20歳の若者たちの日常生活を、そのままフィルムにパッキングしたような16mm映画「セビアタウン」(白羽



白羽監督 品120

まで、ポर्टアイランド田崎真珠本社内、エスパスメディアにて公開される。

上映時間/23日5時10分、6時40分、24日1時10分、2時40分、入場料/千三百円(前売千円)チケットは各プレイガイドにて発売中、★悠久の時を表現する更紗

更紗、刺繍、キルト。大地から恵みを受け、名も無い人々が手を込め、心を込めたインドの布の数々。



更紗を背に講演する岩立さん

十五年の歳回、二十九回の渡印と間を空けてこれらを集めてこれらた「岩立広子さんを迎える会」が、九月二十三日、兵庫県民芸協会によってシアターボシエツトで開かれた。

布の展示と共に、岩立さんが写してこられたスライドをバックに、関連な話に身振りをまじえての三時間美しい布を通じてインドの大地からの恵みを分け与えられた一日であった。

★私設私書箱と英語のバイリンガルサービス
忙しい現代人に便利な私

図書ガイド



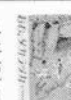
「花の神話書」 多田智満子

女流詩人の多田智満子が「神話の森に迷いこんだとき、気まぐれに手折った小さな枝折りの束にすぎないが、鬱蒼たる幻想の森の道遠を歩んで下さい」と、読者をギリギリと中国インドの神話の森へといざなう華麗なペダントリ。雄渾闊達な福澤一郎の装画三〇枚も楽しい。



「政子ちゃんメルヘン交遊録」 大屋政子

とにかく、タレント実業家、民間外交官、その他いろいろに八面六臂の活躍ぶりの大屋政子女史全編に流れるスピリット感、エネルギーは、テレビのブラウン管に映る女史そのもの。思わず予約し込まれて読み進んでしまふ本である。幅広い交友関係を、独特の口調そのままに書き上げられたこの本、不思議な暖かさを感じる。(主婦の友社 九八〇円)



「おお、タカラヅカ」 阪神総局・編

今年七十周年を迎えた、宝塚歌劇団の歩みを、スタッフも含めた七十七名にスポットをあて綴って、たつて連載されたものに加筆してまとめた本である。新聞記事という形式で切り取られた、七十年間に通り過ぎていった群像。ここにも宝塚の一面が浮かび上がった。(神戸新聞出版センター¥九八〇)

書籍、電話代行サービスが
国鉄三ノ宮駅北側のビルに
開設、反響を呼んでいる。

このセンターはインフォ
メーションハウス・ロイヤ



連絡業務に
御利用を

ル(中央区琴塚町四ノ三ノ二 神明
ビル2F 電話221-10323)

メールボックスやロッカ
ーを備え、プライベートレ
ターや着替えなど、個人の
尊重に「一役買っている」。

またスタッフ全員英語を
話せるため、通訳翻訳のパ
イリガルサービス、娯楽
情報の提供など肩代わり。
経営者の吉田さんは「ア

メリカで覚えたビジネス。
心配していた隠湿な利用が
ない」と明るさを強調。会
員を募集している。

■入会金千円 年会費一万四千円

★「衣食」たりて「住」の時代

80年代後半は、女性の生
き方や暮らし方を見つめ直
す「ミズの時代」といわれ
ているが、なかでも人気の
高いインテリアアコーデイネ
イター、町田ひろ子(ハルイ
ンテリアアコーデイネワークス代
表)のセミナーが9月22日、
神戸国際交流会館大ホール
で開かれた。

インテリア・コーデイネ
イターというのは、暮らし
の中で、自分の暮らしをよ
り良くし、そのノウハウを

多くの人々の個性にあわせ
て伝える、いわば、住む人
と建築家のパイプ役。

キッチン、リビング、寝

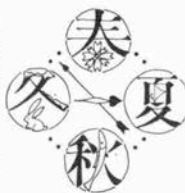
室の配色や採光、家庭のコ
ミュニケーションを女性の
立場から見直す提案など、
参加者たちに新しい生活感
覚としてカルチャーショッ
クを与えたようだ。あなた
も暮らしを見つめ直しせん
か。



主 催
熱演するインテ
リア・コーデイ
ネイター町田
ひろ子さん

□問い合わせ、講座案内/サロンド
・ポर्टビアンテリヤアスクール
電話302-1111 または、フロ
ンヴィルホームズ大阪 電話(079
8)74-6644 まで

花 時 計



ワールド記念ホールが
完成オープン

ポートアイランドの南
西部、スポーツセンター
に隣接してワールド記念
ホール(神戸ポर्टアイ
ランドホール)が完成被
露された。

近代建築工学の粋を集
めたといわれるだけあつ
て、スポーツ競技、見本

市、展示会、集会、式典
コンサートやショー、国
際会議など多彩な目的に
対応できる設備が内蔵さ
れているという。

当初はワールド体育館
という構想であったが、

神戸はコンベンション都
市を目指しており、この
ホールの性格も(アリー
ナ)としての要請が強く
漸次、軌道修正されて現
在の「ワールド記念ホー
ル」の完成に至った。

この意味でもワールド
記念ホールのオープンニ
ンがイベントが映ワール

KOBE POST

★結核誌「月刊オーイル関西(小泉
康夫編集長)が、4月創刊から10
月発行で半年を迎え、大阪の大開
園1Fガリデンで10月12日午後6
時より「月刊オーイル関西を励まし
育てる会」を開催。浜村淳の司会
ジョーン・シムパードのショーで
約800名が集った。月刊オーイル
関西は購読年間8000円、お
申込み〒533大阪府福島区福島3
丁目1-59イカリビル3F「月刊オ
イル関西」電話(433)4301

★経歴御流(吉田泰己理事)の神
戸司所と種古場が、フラワロー
ドに移転。〒651神戸市中央区八幡
通4丁目2-9フラワロードビ
ル801電話(23)53221

★本誌好評連載中の「エトランゼ
の輪郭」に描かれた南和好画伯の六
点が京町「アート(前田泰三社長)
の1985年版のカレンダー」にな
りました。

★神戸市消防局の機関車「雪六消
防局長重成裕、編集長窪田哲夫
氏」が10月号で400号を迎え、10月
17日に神戸風月堂ホールで記念祝
賀会が開かれます。(会費三千元)

★ジャズ・ボーカルの森哲也さん
(トア・ロード・サントノール)
が転居。新住所は〒651-11神戸市
北区君影町6丁目1ノ4電話(591)
8273

★カメラの竹崎隆司氏のアンコー
ル写真展「エキゾチック神戸(パ
ルII)」が、三宮・東京銀行神戸
支店で10月1-31日まで開かれま
す。

★カワノ株式会社(河野忠博社長)
が、10月9日に異人館風のプレジ
デントアークード2Fに、フット
アートギャラリー「アルカンシェ
ル」(浜野功店長)を開店。パド
ールを中心商品に北野町界隈の神
戸発オリジナルを売り出す。中央
区山本通2丁目14ノ22電話(22)07
88



はすべて古陶器の逸品です

裕久

鉄橋津本山各駅から徒歩3分)

鳴が近くに変わりました)

種類)の他に、うずら、すずめ、
の風味をご賞味ください。

●今月の一品●

「古染付八寸皿雁塔題名・杏林春燕図」

一枚の皿を上下二つの図柄に分け、それぞれに春秋の風物の絵を配しています。写真では向って上が秋の図。遠方に塔、手前に雁と蘆を配し、秋の感じが巧みに描き出されています。他に、伊万里染付幾何文様飯茶碗、伊万里花唐草なます皿を御覧いただいております。





畜音機から流れる軍歌、そして今や抜かれんとする日本刀／＜万博＞に広がる世界

国際都市コーベ……と聞いて、異人館や国際交流館しか連想できない人は、「アンノン族」症候群におかされていと言わねばなるまい。

コーベの特色の一つをなす国際色が、もっとも濃密に漂うのは、ガード下——それも国鉄元町駅から西の部分、つまりは、「モトコー・セブン」と「あじさいの街」なのである。

「ガイジン」と言うとき、なぜか白人系の欧米人を指すようだが、神戸に住む外国籍の市民の圧倒的多数は、朝鮮・中国・東南アジア・インドと、要するに「第三世界」に属する人たちなのだ、ということをお忘れはいけない。現にモトコー以西のガード下を歩いていると、欧米偏重に傾く日本の語学教育に毒された私たちには聞き取れないさまざまな国の言葉が耳に入ってくる。

にぎやかに品定めしている客たちの大半は、中国・東南アジア・インドあたりの船員さんたちらしい。ときには、にぎやかなスペイン語も聞こえる。中南米の人たちだろう。

カタコトまじりに訊ねてみると、たいていは常連さんで、なにしろ、日本の良質な電気製品・カメラ・時計・服が、たいへん安く買える、珍しい骨とう品もあるし……と、ニコニコ顔で答えてくれた。家族へのおみやげ

・恋人へのプレゼントを買ったり、友だちに売ってもうけることもある、ということだった。

彼らは、ふつう国鉄・神戸駅の近くから、つまり、ガード下の西端から入って元町・三宮へとぶらぶら歩きする。私も、それに習うことにした。

何軒か過ぎると、ガアガアと、針音の入った軍歌のレコードが聞こえてくる。見ると、骨とう屋の店先に、昔なつかしい手廻し蓄音器があつて、SPレコードが鳴っている。もちろん、いずれも商品なのである。

「万博」、なるほど名前にふさわしく、ガラクタ博物館のおもむきがある。

古いドイツ製のカメラなんかもあるが、ここの目玉は「軍人物」とかで、旧軍隊の階級章・軍票・軍服が並べてある。こんなもん、だれが買うんかしら、とフシギに思うが、「万博」の陽気な店主・小山博司さんは、「けっ

こう戦友会の人なんか買いはりませ。ほら、この少尉の軍服、七万円で売約済みでんがな」と、胸を張った。外人には日本刀がモテるらしい。

さらに先へ進むと、今度は、中古品の靴とか背広やミシンなどを一杯並べた店が、何軒か目についた。わが家では、祖母が正時代に買ったシンガー製の足踏み式を、いまだに使っているが、それよりさらに古い手廻し式までちゃんと売っているのはおどろいた。

が、かと思えば、主流を占める家庭電器・雑貨の店にまじって何十万円もする茶器や書画などを飾っている高級美術・骨とう商——たとえば「古休庵」なんかもあったり、れっきとした紳士服を売る店も点在する。その一つ「三喜屋」のウインドーで人目を惹くのは、六万円のコルク・レザー・スーツで、布地ならぬコルク地(?)独特の、細かい斑が綺麗で、艶のあるベージュのシャ

れたスーツなのである。

こんなのを着て女子大に登校すると、大いに注目を浴びるにちがいないが、いかんせん、フトコロと相談するとムリがありすぎる。で、薄茶に黒い細かなチェックのウールのシャツ(五千円ちょっと)でガマンした。

平日でもこの賑わい、モトコー7<上>所狭しと置かれる商品。次から次へと積み上げられているよう<中>なかなか良さそうなシャツがある<下>おっ軍服。売れるのか<左>



八〇円のカセット・テープ、一万円の小型カラー・テレビ、六千円の電子レンジ(ただし中古)、六千円のギター(中古)、四万円のテレビつきラジカセ、千円のスポーツ



船員ふうの外人さん、ジャケットを指さし「この衿のついたブルー、ブルーを探してくれ」

シャツ、千五百円のコールテン・ズボン……と、まるで「年中バーゲン」みたいな「特価品」が並ぶこの蚤の市の真ん中には、立派な古書店もあって、「皓露書林」は、ささやかながら、マニアが見逃がせない古本屋さんで、すべて硫酸紙のカバーをつけた文芸書を、ぎっしり並べている。

初版本の棚もあり、いまでは手に入らない戦後の小説がたくさんあるが、私は、田村泰次郎の短篇集（昭和二二年刊）と、織田作之助の最後の妻（織田昭子）の回想記を、買うことにした（二千六百円ナリ）。この本はすべて、値段を書いた手づくりの版画カードが裏に貼ってあり、店主の床しい趣味をうかがえる。

こうやって、たくさんの店を覗いているうちに、オナカがすいてきたので、なにか食べられる店はないかな、と

思っていると、モトコータウン二番街の東寄りに、漢字に朝鮮語のハングル文字を添えた焼肉屋の看板が、いくつかに目についた。さっそく、そのうちの一つ「釜山」に入ってみると、朝鮮語が飛び交っていて、柔和なおばあちゃんが一人、小さなお店を切り盛りしていた。

近ごろはデラックスな焼肉店は多くなつて、三宮せんい街にある「清香園」は近代化した老舗の代表だが、おばあちゃん・張玉姫さんのお店は、むしろ「焼肉」の原点たる「ホルモン焼き」が専門で、めん類やビビンパは置いてない。その代り、私はここで、韓国産焼酎「真露」というのを飲ませてもらった。これは、どこの酒屋でも買えないから、自分、我慢できそうな初体験である。

近所の商店の人たちもふくめて日本人の客は少ないそうだが、中年の韓国人船員さんが独りでビールを飲んでいた。張さんに通訳してもらいながら、日本と韓国のちがいはなんかを、私たちは語り合った。そして、「カムサミダ（ありがとう）」と言って、二千円ボツキリ（ビールも一本飲んだので）を払って出た。ここには、また誰かを連れて来てみたい。

で、ゴキゲンになって元町へ向かいながら、さらに三つの買い物をした。まず、モトコー二番街・東角の「レンセイ製菓」ではこの店自慢のユニークな大きいクッキー六種類（三百六十円）、モトコータウン一丁目の東端に近い超バーゲン店「フジイ雑貨」で、スリー・シーズのブルーゾン（五千八百円）を買った。「世直し価格」を謳うフジイはヤングが一杯で、店頭には、「一着で五百円、四着なら千円」というシャツやズボンがうず高く積み上げてある。たぶん、私のブルーゾンは、この店では高級品（？）だろう。が、三宮の「ふれあい通り」に出ると、私は、六・七万円の輸入ブランド物が並ぶ「クイン靴店」では、いちばん安いクラスの、しかしちよっとシャレた新デザインの靴を、一万六千円ナリで買ったのである。



若者があふれる森井商店<上右>うーん懐かしいポスター<中>主は私/<下右>森井のおばさんと記念撮影<中>安くておいしいからワイワイやれる<左>

ここには、昔の学生酒場のような雰囲気が残っていて、いかにも「談論風発」のおもむきがあり、一歩足を踏み入れると、たちまち書生気質にもどるような気分になる。なんとなくクリスタルっぽくなってしまったコーペだが、「ガード下」のところどころには、まだ、「戦後」はもちろん「戦前」の面影さえもが、どこか残っている。



というわけで、おカネと体力をかなり使った「ガード下」探訪は、ひとまず終わったのだが、しめくくりは、村松友視や大森一樹も出没するとかいう、居酒屋の老舗「森井商店」(阪急西口通)で、「いわし卵の花」をサカナに梅チューで仕上げることにした。壁には、戦前の女優がニッコリ微笑む大きなポスター(お酒の広告)が数枚貼られ、先代の時代の古ぼけた看板も掲げられていて、この店で飲める「金盃」が宮内省御用酒だったと知れる。狭い店内にデーンと置かれた大きなテーブルは、厚さが一五センチはありそうな台湾楠で、これまた戦前のものである。

陣頭指揮の女主人・森井種子さんは、バルモア学院出身のインテリだが、敗戦直後にこの店をお父さんから継いだのだという。

★メモ 高架下は、三宮駅から西出口までの△三宮織維街V元町駅までの△三宮高架商店街(ふれあい通り)Vと△モトコートウシ一丁目V△モトコートタウン2V△元高3番街V△花隈南商店街V△モトコート5V△あじさいの街V△モトコート7Vの9ブロックからなっている。

万博341-3547、古林庵371-1779、三喜屋341-0152
皓露書林361-3169、レンセイ製菓331-2409、フジイ雑貨
391-8895、クイン靴店391-2511、森井商店331-5071